

平成22年度概算要求における科学技術関係施策（基礎研究）（継続案件）

（金額の単位：百万円）

見解（原案）	見解（最終決定）	施策名	所管	概算要求額	前年度予算額	最重要政策課題	重点推進課題	施策の概要	ヒアリング時における有識者コメント（有識者議員名）	ヒアリング時における外部専門家コメント（匿名）	改善・見直し指摘内容（原案） （分野としての技術課題等、競争的資金の場合は、制度面での課題も指摘）	改善・見直し指摘内容（最終決定） （分野としての技術課題等、競争的資金の場合は、制度面での課題も指摘）	21年度予算額からの増減の理由 （パブリックコメントの主な例）
着実	着実	アルマ計画の推進	文部科学省 NINS	4,242	4,305	—		<p>アルマ計画は、チリのアタカマ高地（標高5,000m）に66台のアンテナを建設し、これまでにない世界最高性能の高解像度、高感度、高分解能を有する1つの巨大な電波望遠鏡として機能させる日米欧の国際協力プロジェクトであり、太陽系外惑星とその形成の解明、銀河形成と諸天体の歴史の解明、膨張宇宙史と宇宙物質進化の解明に資することを科学目標とする。</p> <p>日本はアルマ計画の中核であり、米欧製造の50台のアンテナのみでは描けない高精度の画像を得るために不可欠なAGA（アタカマ・コンバクト・アレイ）アンテナ16台の製造を担当しており、平成22年度は直径7mアンテナ11台の製造完了と受信機の製造を行う。</p>	<p>○運用費、分担割合の説明責任が重要。（本底佑議員）</p> <p>○国際協力の下、着実に実行すべきである。（奥村直樹議員）</p> <p>○日本の発言力を確保してほしい。長期的な関係なので最初が肝心である。BBCなどで取り上げられるときに、日本のことは触れられることが少ない。広報活動を大切に。（青木玲子議員）</p>	<p>○米欧の不十分な対応に関わらず、日本側の努力がALMAをリードしており、より分かりやすい説明によって、国民の理解を得るようになってほしい。</p> <p>○ALMAのもつ科学的重要性を考えると、当初予定をできるだけ早期に、かつ内容的に十分なレベルを実現することが必要である。国民への説明・還元により一層の努力をしてほしい。</p>	<p>○日本担当分については、設備の導入、性能の確認とともに、予定通り進捗している。</p> <p>○計画に変更が生じることは不可避であることは理解（今回は、欧米の望遠鏡建設遅れと建設費高騰による設置台数の減少）。</p> <p>○日本側の努力がアルマ計画をリードしていることや、計画変更を反映した運用費・分担割合を国民に理解させる努力が必要である。また、評議会の中における日本の発言力の確保に努めるべきである。</p> <p>○アルマ計画の科学的重要性を考えれば、当初予定を早期に、かつ内容的に十分なレベルで実現することが必要である。本施策は着実・効率的に進めるべきである。（本底佑議員）</p>	<p>原案と同じ。（本底佑議員）</p>	<p>基礎研究の強化及び科学技術外交の戦略的展開から必要となる先端研究分野の国際協力を推進する資源配分方針を受けて要求。</p>
着実	着実	大強度陽子加速器（J-PARC）計画の推進	文部科学省 JAEA KEK	15,320	14,760	—		<p>陽子加速器から発生する多彩な二次粒子（中性子・ミュオン・ニュートリノ等）を用いた新しい研究手段を提供する世界最高レベルの実験施設である大強度陽子加速器施設（J-PARC）について、原子核・素粒子物理学、物質・生命科学など、基礎科学から産業応用までの幅広い研究開発を推進する。また、そのうち、「特定先端大型研究施設の共用の促進に関する法律」（共用促進法）の対象施設となった中性子線施設で、共用を促進する。</p> <p>平成22年度は、引き続きJ-PARCの運転を確実に先行研究開発を推進するとともに、共用の促進を行う。</p>	<p>○国際協調を加速させ、経費分担・運営費削減を図ること。（本底佑議員）</p> <p>○着実な進展が見られ、引き続き着実に実行すべき。戦略的にインパクトのある研究課題を優先的に厳選し、実行することが期待される。（奥村直樹議員）</p> <p>○基礎研究はそれ自体が重要であるので、国民として支援するべき理由を説明するためにも、成果の広報活動を行うべき。中国との関係はどうなっているか。（青木玲子議員）</p>	<p>○今後の利用の発展に期待する。</p>	<p>○国内外に開かれた国際的研究施設としての体制整備や、産業界からの利用等に関する運営体制等の整備に努めること。</p> <p>○昨年のノーベル賞受賞に関連した施設で、科学技術・学術的意義の高い計画であり、安定的な運用環境を確保するべきである。</p> <p>○基礎研究の成果を広く国民に周知するとともに、国際協調や産業界からの利用等の活用を図り、運営費の効率化を図ること。</p> <p>○中性子利用実験装置の整備計画が1年延長されたことから、欧米施設との競争に与える影響を最小限にするため、今後の合理的な整備計画を早急に立てること。</p> <p>○以上を踏まえ、本施策は着実・効率的に進めるべきである。（本底佑議員）</p>	<p>原案と同じ。（本底佑議員）</p>	<p>基礎研究の強化を推進する資源配分方針を受けて要求。</p>
着実	着実	RIビームファクトリー計画の推進	文部科学省 理研	3,480	3,216	—		<p>RIビームファクトリー計画では、水素からウランまでの不安定原子核（RI）ビームを世界最大の強度で発生させることによって、未知の原子核の生成・発見とその存在限界を探り、原子核構造の究極の理解や元素誕生の謎の解明を目指すとともに、RI利用技術の拡大に資する実験研究を行う。</p> <p>平成22年度は、引き続き、RIビームから生成される様々な粒子の性質や反応を測定する実験設備を整備し、それらを用いた基礎研究を実施する。</p>	<p>○国際協調を図り、費用対効果を向上させること。（本底佑議員）</p> <p>○着実に実行することが重要ではあるが、最終目標をより分かりやすくする工夫が必要。（奥村直樹議員）</p> <p>○聞いてみると大変興味があり、夢がある内容なので、もっと広く、やっていること、やろうとしていることを広めるべき。中国との関係はどうなっているか。（青木玲子議員）</p>		<p>○20種以上の未知のRIの生成・発見に成功しているが、さらに新RIを創成するため、ビーム強度を増強させる努力を続けること。</p> <p>○類似設備がドイツで建設予定である中、「超低速RIビーム生成装置」及び「偏極RIビーム生成装置」の整備計画が延期されたことから、欧米施設との競争に与える影響を最小限にするため、今後の合理的な整備計画を早急に立てること。</p> <p>○基礎研究の成果を広く国民に周知するとともに、国際協調や産業界からの利用等の活用を図り、運営費の効率化を図ること。</p> <p>○以上を踏まえ、本施策は着実・効率的に進めるべきである。（本底佑議員）</p>	<p>原案と同じ。（本底佑議員）</p>	<p>基礎研究の強化を推進する資源配分方針を受けて要求。</p>

見解 (原案)	見解 (最終決定)	施策名	所管	概算 要求額	前年度 予算額	最重要 政策課題	重点 推進 課題	施策の概要	ヒアリング時における有識者コメント(有識者議員名)	ヒアリング時における外部専門家コメント(匿名)	改善・見直し指摘内容(原案) (分野としての技術課題等、競争的資金の場合は、制度面での課題も指摘)	改善・見直し指摘内容(最終決定) (分野としての技術課題等、競争的資金の場合は、制度面での課題も指摘)	21年度予算額からの増減の理由 (パブリックコメントの主な例)
着実	着実	本格的利用期に適した大型放射光施設(SPring-8)の運営体制の構築	文部科学省 理研	9,259	9,226	-	革	<p>大型放射光施設(SPring-8)は、物質の種類や構造解析、様々な機能解析・分析が可能な放射光を発生する実験施設であり、「特定先端大型研究施設の共用の促進に関する法律」(共用促進法)の対象施設として、共用を促進する。</p> <p>平成22年度は、引き続きSPring-8の運転を確実に行い、共用の促進を行う。</p>	<p>○運営費は利用者負担などを活用し、減少させること。(本庶佑議員)</p> <p>○空きビームラインを埋める努力を計画的にすること。民間利用の促進も重要ではあるが、学術研究、基礎研究におけるインパクトのある研究成果創出へより注力すべき。(奥村直樹議員)</p> <p>○比較的実用に近いことをやっているのも、もっと広報活動を行うべきである。産業利用があるので、費用負担を考えてほしい。(青木玲子議員)</p>		<p>○成果公開優先利用制度の導入、「重点産業利用領域」での課題募集、測定代行制度の導入などにより、利用の拡大に努めているが、さらに、産業界にとってより使い勝手のよい施設とするため、鋭意努力すること。</p> <p>○様々な研究成果も着実にでており、今後、成果をより広く国民に周知する必要がある。</p> <p>○運営費は利用者負担などの一層の活用により、効率化に努めること。</p> <p>○理研ビームラインの老朽化対策が遅延されるなどの影響を最小限にするため、今後の合理的な整備計画を早急に立てること。</p> <p>○以上を踏まえ、本施策は着実・効率的に進めるべきである。 (本庶佑議員)</p>	<p>原案と同じ。 (本庶佑議員)</p>	<p>基礎研究の強化を推進する資源配分方針を受けて要求。</p> <p>【パブリックコメントの主な例】 ・Spring8は、世界最高の放射光施設で、日本の科学技術に極めて大きな貢献をしている。基礎科学から応用技術の発展にSPring8は不可欠。</p> <p>なお、本事業については285件という多くのコメントが寄せられ、284件は事業について賛成する意見であった。</p>